

アセスメント・ポリシー 検証方法

本校では、ディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）、アドミッション・ポリシー（AP）に基づき、機関レベル・学科レベル・科目レベルの3段階で学修成果を検証する方法（アセスメント・ポリシー）を定め、学生の入学時、在学時、卒業時の各段階において検証を行う。

評価主体	入学前・入学時（AP）	在学中（CP）	卒業時・卒業後（DP）
学校全体 （機関）レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験 ・入学前教育プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生アンケート ・GPA ・単位修得状況 ・留年者数・留年率 ・退学者数・退学率 ・休学者数・休学率 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生アンケート ・卒業者数・卒業率 ・GPA ・臨床実習成績 ・国家試験合格状況・合格率 ・就職状況・就職率
学科 （教育課程） レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験 ・入学前教育プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・GPA ・単位修得状況 ・臨床実習成績 ・授業アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・GPA ・就職状況・就職率 ・卒業生アンケート
科目レベル		<ul style="list-style-type: none"> ・単位修得状況 ・授業アンケート 	

* 自己点検・自己評価、結果報告：理学療法士及び作業療法士の養成施設指導ガイドラインに定める様式3を用い、自己点検、自己評価及びその結果の公表を毎年度実施。

* 一般社団法人リハビリテーション教育評価機構の認証：5年ごとに機構の定める評価認定を受審。

* WFOT（世界作業療法士連盟）認定校：世界基準を満たした WFOT 認定校として承認を受けている。